

ある晴れた夏の朝



原作：小手鞠 るい

「ある晴れた夏の朝」(偕成社刊)

脚本・演出：北村 直樹

(人形芝居ひつじのカンパニー)

ぼくたちにとって「原爆」とはなんだったのか？

豊橋おやこ劇場協議会 第509回 高学年部例会 《小5以上対象》

5月24日(土) 19:00 開演 アイプラザ豊橋 講堂

※開場 30 分前

※上演時間 75 分

※小1 以下は入場できません。託児あり ~~(要予約)~~ 5月24日(金)

会員募集中♪

◇お申込み・お問い合わせはお近くの事務所まで◇

豊橋ひがしおやこ劇場 ☎41-4417

豊橋なかおやこ劇場 ☎47-2837

豊橋みなみおやこ劇場 ☎531-22-3977

美術・乗峯雅寛/照明・若狭慶大/音楽・音響：内田アダチ/音響操作＝自演淳衣装：木場絵理香/宣伝美術：伊藤祐基/イラスト：タムラフキ
後援：豊橋市教育委員会・田原市教育委員会



平和の本質に迫る、

白熱の4ラウンド！

Story

アメリカに住む日系アメリカ人のメイは、サマースクールの一環として行われる「公開ディベート」に参加することに。テーマは「原爆の是非」。8月の毎週土曜日、人種の違う8人の高校生が肯定派・否定派に分かれてディベートする。各チームで原爆投下の背景を調べ上げ勝負に挑んだ彼らだが、討論を深めるにつれ、複雑に絡み合った歴史的事実を思い知る。真実か嘘か、加害者か被害者か、人種差別、偏見、日本人が犯した過ち…etc. 戦争の裏側と平和の本質に迫り、迎えた最終ラウンド。果たして、ディベートの終着点は…？

おやこ劇場は芸術・文化を通じて子どもたちの育ちをつくり合う会です。

おやこ劇場は、子どもたちの豊かな感性を育てようという思いで、1966年に福岡のお母さんたちの手で生まれ、全国各地に広がりました。愛知県には21のおやこ劇場があります。子どもも大人も、仲間と一緒に生の舞台を観て、あそびをひろげたり、感じたことを語り合ったり、気持ちを出し合ったりすることで「自分は自分のままでいいんだ」という感覚が生まれます。喜怒哀楽の実体験をいっぱい重ねて、「子どもが子どもらしく育ってほしい」そんなおもいで、地域で活動を続けています。

■会員になるには

まずは、お近くの会員が事務所に
ご連絡下さい。

☆会費…ひとり月 1500円

☆入会時ひとり 3300円

(入会金 300円と会費2か月(入会月と翌月)分 3000円)

◇お問い合わせ・お申し込みは、お近くの事務所へ

豊橋ひがしおやこ劇場

☎ (0532) 41-4417

豊橋市大岩町字火打坂



豊橋なかおやこ劇場

☎ (0532) 47-2837

豊橋市西幸町字浜池 238-5



豊橋みなみおやこ劇場

☎ (0531) 22-3977

田原市神戸町極楽地 4



豊橋おやこ劇場協議会 ☎ (0532) 26-6106 豊橋市大岩町字火打坂 22-16 mail/toyohashi_oyakogekijou@yahoo.co.jp

<入会申し込み書>

月より

ブロック

サークルへ入会します。

年 月 日

なまえ	所属		住所	
おとな	低	高	TEL・FAX () —	
おとな	低	高		
子ども	低	高	学校・園名	学年・年令
	低	高	学校・園名	学年・年令
	低	高	学校・園名	学年・年令